

## 個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	鳥城高等学校			所在地	岡山市北区伊島町3-1-1		
敷地面積	31,991.19 m <sup>2</sup>			棟数	8 棟 (計画記載対象 3 棟)		
延床面積	8,143.22 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため						
<b>【想定される自然災害】</b>							
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>-</u> 浸水 <u>0.5m以上1.0m未満</u>							
建築規制	市街化区域、第一種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料 ( - )			
	645,497 kWh	76,029 m <sup>3</sup>	6,306 m <sup>3</sup>	- 0			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし    敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波、地震)協定による避難場所						

### 1 施設内建物の概況

名 称	体育館(30棟)12-1,2	講義棟(28棟)13	学生食堂(27棟)14
築年(西暦)	1996年	1996年	1996年
構 造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 5階	鉄筋コンクリート造 1階
建築面積	1337.28 m <sup>2</sup>	550.91 m <sup>2</sup>	314.00 m <sup>2</sup>
延床面積	2816.34 m <sup>2</sup>	4642.03 m <sup>2</sup>	314.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	武道場 アリーナ	会議室 総合実践室 普通教室	食堂 事務室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2
	中性化 ※3	中性化 ※3	中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4
	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適

※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適

※4 傾斜が有る場合は不適

※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
体育館(30棟)12-1,2	設備等の定期更新を行う。
講義棟(28棟)13	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
学生食堂(27棟)14	予防保全を図る。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

1 設備等更新  
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
体育館(30棟) 12-1,2	設備等 定期更新								空調 設備		
講義棟(28棟) 13	設備等 定期更新					トイレ 洋式化			空調 設備		
学生食堂(27 棟)14	予防保全				予防保全を図る。						

## 4. 概算費用

--

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	体育館(30棟)及び講義棟(28棟)において、設備等の定期更新を追加